

中央共同募金会会長メッセージ

赤い羽根共同募金運動が、本日から全国一斉に始まり
ました。

共同募金は、戦後間もない昭和 22 年に「国民たすけ
あい運動」として開始されて以来、長年にわたって皆様
のご支援とご協力に支えられ、今年で 77 回目の運動を
迎えました。

共同募金に寄せられた浄財は、住民相互のささえあい
活動や福祉活動、災害時の被災地支援に役立てられます。

今、新型コロナウイルスの影響から回復途上にはありますが、人
と人とのつながりが壊れ、孤独・孤立の状態に置かれた
人々や、生活に困窮する人々も依然、地域には多くいら
っしゃいます。

こうした人々の生活再建のために、全国各地で多様な
民間支援活動が立ち上がり、援助が広がっています。

このような活動を地域でともに作り出し、育て、継続
を支えていくことが、共同募金に求められる重要な役割
です。

このため、全国の共同募金関係者の皆さまと、手を携
えてともに取り組んで参りたいと存じます。

関係者の皆さまの変わらぬご尽力を、今年もよろしく
お願い申し上げます。

令和 5 年 10 月 1 日

社会福祉法人 中央共同募金会

会 長 村木 厚子